

# コンクリートの施工方法

## 施工の注意点

### ■ 下地

- 石膏ボード・合板・ケイカル板・モルタル
- 注意) 下地材は不陸がないように 3mm 以内としてください。**  
※合板・ケイ酸カルシウム板・モルタルはプライマー処理が必要です。

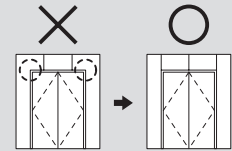
### ■ 搬入・養生

- コンクリートを手運びする際は破損防止の為ケースを立てて運んでください。養生は平らな場所に平置きをしてください。

- 注意) ・立てかけると癖が付き施工が困難になります。**  
**・養生テープは表面に貼らないでください。**  
**色が取れる可能性があります。**

### ■ 割付け

- 開口部に切欠きが出ない割付けをお勧めします。
- ※切欠きを行う場合は、コーナー部にドリルでΦ12mmを先に開けてから切断してください。



### ■ 加工

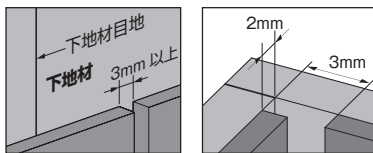
- 切断は電動鋸(ダイヤモンドチップソー)を使用してください。
- 穴開けはホールソーであけるか、小穴Φ12をあけた後、ジグソーで切断します。
- 切断面はヤスリやサンドペーパーで仕上げてください。

### ■ 目地

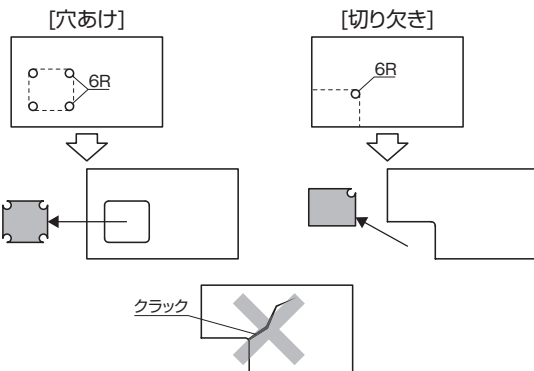
- 目地施工(シーリング)

## 施工手順

- 1** プライマー処理を行います。
  - アド・下地プライマー A (KBA105144)を塗布してください。
- 2** 割り付けを行います。
  - 下地材目地と仕上げ材目地が重ならないようにしてください。
  - 突き付施工はできません。3mm以上の目地を取ってください。



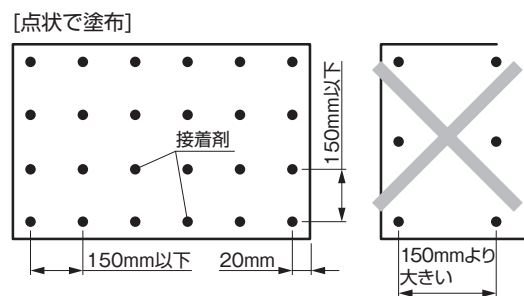
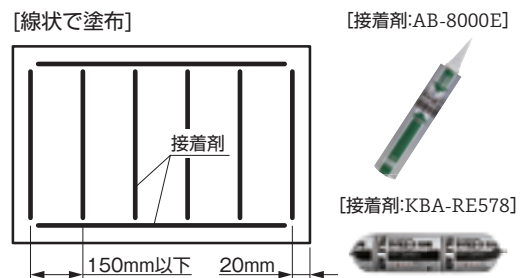
- 3** カット・加工を行います。
  - 切断はあて木を用いて、必ず刃物を表面から入れて裏面から出るようにしてください。
  - 穴あけ・切り欠きは必ず**6R(Φ12mm)以上**の刃物を用いて、**表面からコーナー部に穴をあけてから行ってください。**



### ⚠ 注意

図のように**ピン角でカット**した場合、クラック発生の恐れがありますので、切り欠きでなく、複数枚を使用する割り付けとしてください。

- 4** 接着剤塗布を行います。
  - 接着剤は約2mm厚で下図のように塗布してください。



- 塗布量が少なかったり、塗布間隔が離れすぎると、端部の浮きや反りが発生することがありますのでご注意ください。
- 接着剤は下地によって適正な接着剤を選定してください。

- 5** 仕上げを行います。
  - カット面は目の細かいサンドペーパーをあて木に添えて、軽く面取りしてください。

### ⚠ 注意

ビス固定をする際は、必ず下穴を開けてからビスで固定して下さい。  
下穴を開けないとヒビ割れの原因となります。